

県内各市町村の外国人人口と割合

市町村	2025年人口 (人)	うち外国人 (人)	外国人比率 (%)
北塩原村	2,394	74	3.09
泉崎村	6,092	170	2.79
古殿町	4,517	110	2.44
楢葉町	6,409	148	2.31
小野町	8,864	192	2.17
平田村	5,352	114	2.13
西郷村	20,616	398	1.93
只見町	3,690	71	1.92
矢吹町	16,807	323	1.92
中島村	4,732	79	1.67
鳩町	7,821	130	1.66
天栄村	5,171	81	1.57
白河市	57,085	882	1.55
葛尾村	1,216	18	1.48
川俣町	11,412	165	1.45
飯館村	4,506	65	1.44
二本松市	50,358	716	1.42
広野町	4,531	64	1.41
川内村	2,233	31	1.39
棚倉町	12,789	169	1.32
いわき市	303,171	3,786	1.25
富岡町	11,316	140	1.24
田村市	32,982	401	1.22
本宮市	29,712	360	1.21
郡山市	312,433	3,684	1.18
南相馬市	55,774	617	1.11
伊達市	55,997	607	1.08
玉川村	6,050	64	1.06
会津若松市	110,841	1,105	1.00
浅川町	5,782	55	0.95
石川町	13,654	125	0.92
蛟川村	2,846	26	0.91
福島市	264,652	2,374	0.90
会津坂下町	14,217	127	0.89
猪苗代町	12,552	110	0.88
国見町	8,095	70	0.86
金山町	1,749	15	0.86
喜多方市	43,519	366	0.84
相馬市	32,261	267	0.83
新地町	7,445	61	0.82
須賀川市	72,918	571	0.78
南会津町	13,349	104	0.78
矢祭町	5,145	39	0.76
鏡石町	12,356	92	0.74
西会津町	5,408	40	0.74
磐梯町	3,151	23	0.73
双葉町	5,294	32	0.60
大熊町	9,944	60	0.60
大三春町	16,080	95	0.59
桑折町	10,951	61	0.56
昭和村	1,085	6	0.55
三島町	1,327	7	0.53
浪江町	14,632	74	0.51
檜枝岐村	484	2	0.41
大玉村	8,817	36	0.41
柳津町	2,841	10	0.35
湯川村	2,980	10	0.34
会津美里町	18,117	53	0.29
下郷町	4,792	13	0.27
福島県	1,771,314	19,688	1.11

※今年1月の住民基本台帳人口で集計

外国人、27市区町村で1割超

全国調査 地場産業担い手で定着

全国の自治体のうち13都道府県の計27市区町村は今年1月時点で、住民に占める外国人の割合が10%を超えていることが2日分かった。【一面に関連記事】

技能実習生を含む外国人労働者や永住者らで、全国平均は3・0%。比率の高い自治体は、工業地帯や観光地などが目立つ。各地で人手不足となる中、地場産業の担い手などで定着しているとみられる。全国の在留外国人は376万人（昨年末時点）。前年比35万人増となり過去最大の伸び。住民基本台帳人口と在留外国人人口とを比べた計1892

外国人住民比率が1割を超えた27市区町村

市区町村名	比率(%)	市区町村名	比率(%)
北海道 占冠村	36.6	長野県 野沢温泉村	12.1
北海道 赤井川村	35.3	横浜市 中区	12.0
大阪市 生野区	23.3	三重県 木曽岬町	11.8
群馬県 大泉町	21.3	長野県 小谷村	11.3
北海道 倶知安町	21.2	茨城県 常総市	11.3
北海道 留寿都村	19.8	神奈川県 箱根町	11.3
北海道 ニセコ町	19.0	名古屋市 中区	10.9
長野県 白馬村	18.3	神戸市 中央区	10.7
大阪市 浪速区	16.6	岐阜県 美濃加茂市	10.7
大阪市 西成区	14.4	愛知県 飛島村	10.6
東京都 新宿区	13.6	東京都 荒川区	10.6
埼玉県 熊谷市	12.5	群馬県 草津町	10.5
沖縄県 恩納村	12.4	大阪市 中央区	10.4
東京都 豊島区	12.3	全国	3.0

※2025年1月1日時点の住民基本台帳人口から算出。政令指定都市の行政区を含む1892市区町村を集計

地域を集計した。比率が最も高いのは北海道占冠村で住民1590人中582人（36・6%）だった。北海道赤井川村、大阪市の生野区、群馬県大泉町、北

海道赤井川村、大阪市の生野区、群馬県大泉町、北海道倶知安町が続き、5

5%超で見ると計27都道府県の151市区町村に上る。ゼロは青森県西目屋村など2村。

日本に住む外国人の数を巡っては、1960年代まではおおむね60万人台で推移していた。90年施行の改正入管難民法によって日系人らが定住者として暮らせるようになり、増加傾向が明確になった。リーマン・ショックによる解雇、帰国で減った後、再び増加。新型コロナウイルス禍による落ち込み後の現在は第3次の拡大期に当たる。

▲11月3日 福島民友新聞掲載